

リハセンだより



第48号



リハセンからの情報提供

サービスについて

病院長 小畑 信彦

新年明けましておめでとうございます。
今回は具体的な話題です。リハセンで行っている情報提供サービスの一部についてご紹介いたします。我がリハセンではインターネット上でホームページを開いております。「リハセン」と打ち込み検索するだけで簡単に到達できます。一度、ごらんになってみませんか？

特におすすめは、地味な「募集・資料・その他」の項目です。その中でも更に地味な「資料室」のコーナーが特におすすめです。名前が地味なので見過ごされやすいのですが、内容は諸資料以外に、「聴診器」（高次脳機能障害についての紹介記事）、「ココロ医者、つばやく」（精神医学、精神医療についてわかりやすく紹介したエッセイ）などの、一般の方がリハビリテーション医療、精神医療について理解を深めていただくために役に立ちそうな記事がのせてあります。また、「看護部通信」といってリハセンの看護師さん達の活動状況が目の前に浮かび上がるような、なかなか面白い内部連絡用の記事も公開してあります。おひまな時にのぞいていただければ幸いです。

在宅者のための えんげ 嚥下評価短期入院を始めました。

7日間の入院生活の中で嚥下の専門的な検査を行い、安全でおいしく食べるために、日常生活の指導を行うとともに訓練方法などのアドバイスをいたします。

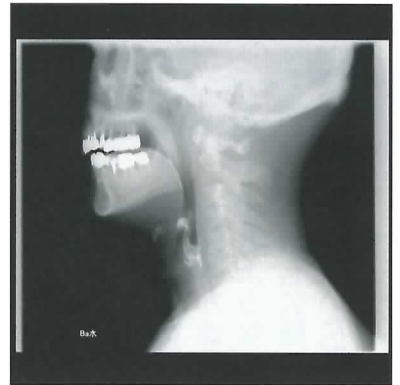


■ 患者さんご紹介の目安

下記の質問にお答え下さい。

下記チェック項目の1～3のどれか一つに該当する方、あるいは4～16のうち2項目以上に該当する方は、摂食・嚥下障害のある可能性がありますのでご相談・ご紹介下さい。

- 1. よく発熱する
- 2. 肺炎を繰り返す
- 3. 体重が減ってきた
- 4. 食事の後ガラガラ声になる
- 5. 食事中でなくても突然むせて、咳き込むことがある
(唾液でむせる)
- 6. 食事中よくむせる
- 7. 食事に時間がかかる (1時間以上)
- 8. 食事中・後にのどや胸につかえた感じがする
- 9. 食事の量が減った
- 10. 水分でむせる
- 11. ご飯でむせる
- 12. パンでむせる
- 13. 食事の好みが変わった
(味噌汁を避ける、麺類を好むなど)
- 14. 上を向いて食べ物をのどの奥へ送り込んで食べている
- 15. 嚙んで飲み込んだ後、口の中に食べ物が残っている
(飲み込む力が弱い)
- 16. 脳卒中を発症したことがある



* 嚥下評価短期入院に関する問い合わせ先

地域医療連携科 電話 018-892-3798

当センターは紹介型病院です

当センターのリハビリテーション科、神経・精神科、もの忘れ外来は予約制になっております。受診希望の方は現在受診している医療機関からの紹介状と診療予約が必要となります。

(外来受診に関する申し込み・問い合わせ先) 018-892-3751 医療相談室まで

FAXによる入院予約申込み (リハビリテーション科のみ)

当センターではFAXによる入院予約申込み (リハビリテーション科のみ) も受付けております。初めてFAXによる入院予約を希望される場合は「地域医療連携科」までご相談下さい。

地域医療連携科 直通電話 018-892-3798

外来診療担当表



●リハビリテーション科・もの忘れ外来・高次機能障害外来診療担当表

	月	火	水	木	金
リハ外来 (新患)	荒巻 晋治	横山 絵里子	佐山 一郎 下村 辰雄	細川 賀乃子	佐山 一郎
リハ外来 (再来)					
もの忘れ外来	小畑 信彦 (神経精神科)	下村 辰雄 (リハ科)	佐藤 隆郎 (神経精神科)	下村 辰雄 (リハ科)	横山 絵里子 (リハ科)
高次機能障害外来					下村 辰雄 (リハ科)

●神経・精神科外来診療担当表

	月	火	水	木	金
新患	①向井 長弘	①寺門 靖太郎	小畑 信彦	①伏見 雅人	倉田 晋
	②兼子 義彦	②兼子 義彦	(高橋 祐二)	②北條 康之	
再来 1	倉田 晋	小畑 信彦	北條 康之	高橋 祐二	兼子 義彦
再来 2	北條 康彦	高橋 祐二	兼子 義彦	倉田 晋	小畑 信彦
再来 3	寺門 靖太郎	佐藤 隆郎	向井 長弘	向井 長弘	寺門 靖太郎
再来 (午後)			室岡 守 (13:30~)		

●外来診療受付時間 午前8:30~11:00

診療スタッフの紹介① (リハビリテーション科 / 放射線科)

リハビリテーション科 リハビリ科の医師は現在 6 名です。

● 佐山 一郎 先生 (副病院長)

東北大 S 50 年卒、日本リハ医学会専門医・指導責任者、同評議員、脳卒中学会専門医として、現在は秋田県脳卒中地域医療連携の推進に力を注いでいます。外科・脳神経外科・神経内科などの臨床経験を元に、総合臨床医 (GP) を意識した患者さんのリスク管理とスタッフ指導に当たっています。

● 下村 辰雄 先生 (診療部長)

秋田大 S 58 卒、神経内科専門医・指導医、脳卒中学会専門医。広く高次脳機能障害に通じ、特に変性性認知症・脳卒中後認知症の診断・治療とリハビリ的対応を専門としています。リハビリ科管理認知症病棟 (6 病棟、閉鎖精神病棟) 担当・責任者。

● 中澤 操 先生 (リハビリテーション部長)

秋田大 S 59 卒、日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医。脳卒中後嚥下障害を中心に耳鼻科医として、喉頭内視鏡・嚥下造影検査 (VF) を駆使し、その診断・治療・嚥下リハビリなどをリードしています。また、元来のライフワークである小児難聴の対応についても中通病院耳鼻科特殊外来を担当し日本耳鼻咽喉科学会福祉医療乳幼児委員を 10 年以上務めています。療養病床リハビリ病棟 (5 病棟) 担当。

● 横山絵里子 先生 (栄養科長)

山形大 S 58 卒、日本リハ医学会専門医・指導医、日本神経内科学会専門医・指導医、脳卒中学会専門医、日本臨床神経生理学会認定医。慢性期脳卒中や変性疾患、神経筋疾患のリハビリや、失語・失行・失認などの画像診断、治療、リハビリ的対応を行っています。栄養科長として栄養サポートチームの活動にも取り組んでいます。療養病床リハビリ病棟 (5 病棟) 担当。

● 細川賀乃子 先生 (リハビリテーション科長)

弘前大 H 9 卒、日本リハ医学会専門医、関心領域・専門は、脳卒中リハビリのほか、発達障害児など、小児の嚥下障害、リンパ浮腫に対する治療と対応など。回復期リハビリ病棟 (4 病棟) 担当。

● 荒巻 晋治先生

山形大 H 14 卒、大阪大学大学院基礎工学研究科修士で医療機器メーカーの職歴のある医師であり、主に消化器科を研修された経験を活かし、内視鏡的胃瘻造設など内視鏡を使った処置・検査を担当しています。また、その経歴からここ数年、上肢機能回復ロボットの開発に携わっております。現在、日本リハ医学会臨床認定医・専門医をめざし研修中でもあります。回復期リハビリ病棟 (4 病棟) 担当。

放射線科

● 高橋 栄治 先生 (放射線科長)

昭和 53 年秋田大学医学部卒業 放射線科医 放射線専門医
専門 画像診断 インターベンション 核医学 放射線治療



診療スタッフの紹介② (神経・精神科 / 歯科)



神経・精神科 神経・精神科の医師は現在8名です。

● 小畑 信彦 先生 (病院長)

秋田大S52年卒。精神保健指定医。精神科専門医。病院長として多忙ながらも、精神科診療にも引き続きあたっています。精神疾患全般に精通している他、特にてんかん診療については秋田県内でトップクラスの知識・技術を持っています。

● 高橋 祐二 先生 (診療部次長)

秋田大S62年卒。精神保健指定医。精神科専門医。一般精神科診療の他に、他の病院からの入院依頼への対応、入院の調整などに主にあたっています。

● 佐藤 隆郎 先生 (臨床検査科長)

東京大H2年卒。精神保健指定医。精神科専門医。臨床検査科科長。一般精神科診療の他に、特に認知症の診断、治療を専門としています。認知症病棟(7病棟)担当。

● 倉田 晋 先生 (地域医療連携科長)

秋田大H9年卒。精神保健指定医。精神科専門医。内科での勤務歴や総合病院精神科科長の経験もあるベテラン医師。診療はもちろん若手医師の指導にも熱心に取り組み、また地域医療連携科科長も務めています。

● 兼子 義彦 先生 (神経・精神科長)

秋田大H10年卒。精神保健指定医。精神科専門医。総合病院精神科、精神科単科病院などの経験もあるベテラン医師。神経・精神科科長として科全体の調整を行っています。

● 北條 康之 先生

秋田大H14年卒。精神保健指定医。精神科専門医。総合病院精神科の経験があり、多様な状況に対応できる知識と診療技術を持っています。中堅として若手医師の指導にもあたっています。

● 寺門靖太郎 先生

秋田大H18年卒。精神保健指定医と精神科専門医の取得に向けて精神医療全般にわたって研修中。診療に積極的に取り組み、てきぱきと仕事をこなしています。

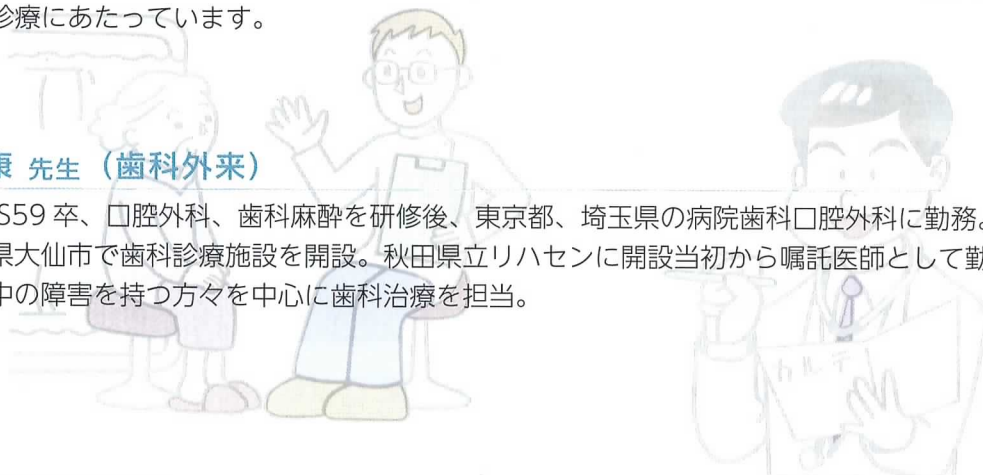
● 向井 長弘 先生

秋田大H18年卒。精神保健指定医と精神科専門医の取得に向けて精神医療全般にわたって研修中。誠実に根気よく診療にあたっています。

歯 科

● 伊藤 隆康 先生 (歯科外来)

松本歯科大学S59卒。口腔外科、歯科麻酔を研修後、東京都、埼玉県の病院歯科口腔外科に勤務。平成6年秋田県大仙市で歯科診療施設を開設。秋田県立リハセンに開設当初から嘱託医師として勤務。センター入院中の障害を持つ方々を中心に歯科治療を担当。



平成23年度の地域リハ検診の新規募集を行います。

秋田県立リハビリテーション・精神医療センターでは、地域で生活する高齢者や障害者等を対象に、疾病予防、障害予防、介護負担の軽減を目的としたリハビリ検診・相談事業を行っています。

リハビリテーション専門医、理学療法士、作業療法士が地域に出向いて、身体機能・認知機能の評価と診察を行い、後日検査結果を医師が個別に説明いたします。定期的に検診を受けることで機能レベル、能力レベルの変化を客観的に捉え、機能低下の予防、あるいは機能維持につなげることが可能となります。

検診料は無料で受診者の費用負担はありません。検診に必要な器材もリハセンで準備いたします。

地域リハ検診を希望される地域包括支援センター、施設、事業所等がございましたらリハセン地域医療連携科までお問い合わせ下さい。(018-892-3798 担当：高橋)



医師による診察



理学療法士による筋力測定、歩行速度、バランス検査など



作業療法士による上肢機能、知能検査日常生活動作検査など

リハセンドック (脳ドック)

リハセンドックは脳ドックとして臨床生化学・生理検査、及び精密脳MRI検査を実施して脳卒中発症危険因子を早期に発見しています。

また他にはない特徴として、運動能力・バランス能力を含む体力チェックを行っています。

検査日

毎週金曜日 (予約制)
午前8時30分から12時まで

検査内容

MRI 胸部X線検査
血液・尿・心電図・肺機能検査
体力・持久力・バランス検査
敏捷テスト



***申し込み、お問い合わせは 医事課まで (018-892-3751)**

リハセン祭が行われました



スギッチとつつどん、スギッチの中には何とあの先生が…

2010年10月30日にリハセン祭が行われました。当日は天候にも恵まれて、たくさんの方が来院され、リハセンを知っていただく良い機会になりました。



今年も健康診断コーナーは大好評でした



動物福祉ボランティア協会さんの協力による福祉犬とのふれあいタイム

ドライビングシミュレーターの紹介

作業療法では種々の作業活動を用いて患者さんの社会復帰、家庭復帰へ向けた治療や援助・指導を行っています。なかでも退院後障がいを持ちながらも自動車運転の必要性が高い方が多くいます。当センターでは自動車運転シミュレーターを開設時から導入し運転適性検査や模擬運転練習を行っています。この装置には手動装置やアクセル位置の変換装置が備わっており障がいによって右の手足や両足が上手く使えない方でも練習できるよう準備をしています。



また、脳梗塞や頭部外傷など脳の障がいでは高次脳機能障がいという目に見えにくい障がいも起こることも多く、安全運転に必要な能力を総合的に評価することが必要になります。自動車運転再開の前に専門機関での検査をお勧めいたします。



秋田県立リハビリテーション ・精神医療センター(リハセン)

〒019-2413 秋田県大仙市協和上淀川字五百刈田 352
 電話 018-892-3751 FAX 018-892-3757
 URL <http://www.med-akitarehasen.gr.jp/>

電話で受診日と受診時刻をご予約ください。
 現在、他の病院などにかかっている方は、
 紹介状(診療情報提供書)をご用意ください。

電話 : 018-892-3751

秋田市からは車が便利!!

秋田中央IC～(協和IC経由)～病院玄関まで17分以内



●電車とバスでリハセンに来るには

平成22年4月現在

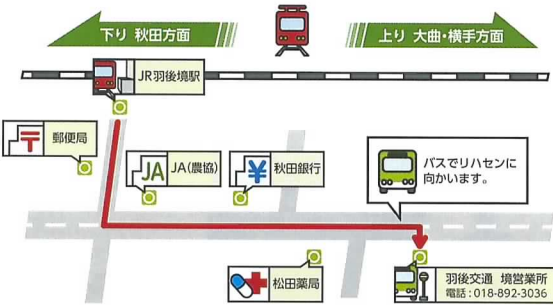


1. JR 奥羽本線、羽後境駅で下車。
2. 徒歩で羽後交通境営業所に向かいます。(約3分)
3. 羽後交通境営業所から淀川線でリハセン経由「福部羅行き」に乗ります。
4. 羽後交通境営業所からリハセンまで約10分。リハセン玄関前のバス停で下車。

バス時刻表 (平成22年4月1日現在)

境営業所	坊台	リハビリセンター	坊台	リハビリセンター	境営業所
発	発	着	発	発	着
8:10	8:17	8:20	7:35	—	7:52
9:10	9:17	9:20	9:15	9:18	9:28
▲10:20	10:27	10:30	—	9:25	9:35
11:14	11:27	11:30	▲11:25	11:28	11:38
▲12:20	12:33	12:36	12:25	12:28	12:38
14:04	14:17	14:20	▲13:33	13:36	13:46
15:04	15:17	15:20	15:25	15:28	15:38
▲16:04	16:17	16:20	▲16:25	16:28	16:38
17:14	17:27	—	▲17:25	17:28	17:38
18:34	18:47	—	18:25	18:28	18:38

▲印は日曜日、祝日連休



JR上り	JR下り	バス
秋田駅～羽後境駅 約25分 運賃480円	大曲駅～羽後境駅 約24分 運賃400円	境営業所～リハセン前 約10分 運賃310円

タクシーをご利用の場合
 小山ハイヤー 018-892-3049 など

秋田県立リハビリテーション・精神医療センター診療情報

診療科目: リハビリテーション科、神経・精神科、放射線科
 診療日: 月～金 (祝日・12月29日から1月3日を除く)
 受付時間: 午前8:30から11:00まで

病床数: 一般病床:50床、療養病床:50床、精神病床:200床

●センターの特徴: 365日毎日リハビリ訓練
 脳ドック・物忘れ外来・精神科デイケア
 画像診断(CT・MRI・SPECT)
 日本医療機能評価機構認定

電話相談のご案内

リハセンへの受診や入院に関することについて、
 電話での相談に応じております。
 お気軽にどうぞ。 電話 018-892-3751
 ホームページアドレス <http://www.med-akitarehasen.gr.jp/>

発行
**秋田県立リハビリテーション・
 精神医療センター**
 〒019-2413
 秋田県大仙市協和上淀川字五百刈田 352
 電話 018-892-3751
 発行責任者 小畑 信彦